【　感染症対策　】

（ご利用者）

・お迎え時、乗車前の体調、体温確認の徹底。出発前と到着時の消毒の徹底。

・到着後、体温・SPO2・血圧測定実施。水分補給や衣類調整実施後も37.3℃以上の熱が継続する場合（一時的な上昇でない場合）又は、一時的な発熱であっても、体調不良が見られる場合は、ご帰宅していただく。

・3台の車で、密を避けて少人数で送迎実施。

・ホール内は、お一人ずつパーテーションで仕切ってサービス実施中。

・3人程度の集団ゲームを短時間で実施している。（感染症の発生状況を確認しながら実施。

現在は見合わせている）。

・マスクを外しがちなご利用者もいるが、都度お声がけにてマスクの徹底を図ることができている。

・排泄後の手洗い消毒を徹底した。声掛けにて、ほぼ全員実施できた。現在では廊下の消毒置き場前で、自主的に消毒されるご利用者が多く見られる。

・昼食前、おやつ前は、毎回次亜塩酸ナトリウム薄め液を付けた布巾でテーブル消毒中。

・サービス終了時は、椅子、ベッド、廊下の手すりやドアノブ、コール用のベルの持ち手を次亜塩酸ナトリウム薄め液にてふき取り実施中。その他、靴箱や室内履きも毎日消毒実施。

室内履きは、週1回洗濯実施中。

（職員）

・出勤前、職場到着後の検温、サービス前SPO２測定、アルコールチェック実施中。

・体調不良時は、無理をせず休む。（職員間で、協力して柔軟なシフトを組む）

・感染対策の研修を年1回実施。（12月、机上シミュレーションを含む研修実施予定）

（その他）

・外部の方を入室させる場合は、日時と名前、体温を記載していただく。（玄関先で済む用事は、できるだけ、入室させず、玄関で済ませる。

【　虐待・拘束　】

虐待・拘束はおこなわれていないため、記録等なし。

* 今後も虐待・拘束が行われないように、ご利用者様の自立を目指した介護を続けます。

研修は令和3年7月22日実施済み。今後はマニュアルの整備を行います。

【　ハラスメント　】

マニュアルの原本を作成した。今後、社会保険労務士に相談し、就業規則の改訂を行う予定です。

* その他、各マニュアルの整備等、令和3年4月の改訂について（令和3年7月22日研修資料）に記載した遂行計画に沿って進める。